

「NISA を活用しよう！」NISA＝少額投資非課税制度が来年1月からスタートします。名前の通り「少額」＝毎年100万円まで(5年間で最大500万円)、「投資」＝上場株式や公募株式投資信託など、「非課税制度」＝配当と譲渡益が最長5年間非課税となります。この制度は単に非課税投資枠を付与するという位置づけではなく、株式や投資信託による中長期的な資産形成を後押しするという政策目的を持った制度です。口座開設可能期間が10年となっていることから、将来の年金やこどもの教育資金を考えている方にとっては、それでも短いということになりますが、制度のモデルとなった英国でも当初は10年の予定でしたが、7年目に制度の恒久化に踏み切りました。また、事務手続きの煩雑さや金融機関の変更が難しいなどの改良が望まれる点がいくつかありますが、もっと大局的に捉えて利用したい制度です。家計の長期的な資産形成を応援するコモンズ投信も勿論、NISAは対応して参りますので、どうぞ、ご利用ください！ 代表取締役社長 伊井哲朗

## 8 月 末 の 状 況 (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

### 設定来の 運用実績



基準価額		純資産総額				
16,995 円		37 億 1,020 万円				
分配実績	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期		
	120 円	130 円	0 円	200 円		
資産の内訳		割合				
株式 (31 銘柄)		83.6%				
うち日本株式		100.0%				
うち海外株式		0.0%				
現金等		16.4%				
2013 年 8 月 末 お客 様 の 状 況						
顧客数		3,690 人 (71 人 増)				
うち積立 (8 月 20 日)		2,461 人 (36 人 増)				
投資パフォーマンス	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
コモンズ 30 ファンド (税引前分配金込み)	-1.47%	-3.90%	12.17%	45.96%	48.80%	75.38%

### 今月の 5 銘柄 について

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

銘柄	選択の視点
ヤマト HD (9064)	母ネコが子ネコをやさしく運ぶように大切に 「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ。大型物流拠点を構築、電子商取引業者からの需要、B2B(企業間)の物流需要の取り込みなど総合物流企業へと変貌していきます。国内の当日配送エリアは拡大の方向、アジアへの生鮮食品の輸出増加なども期待されます。
味の素 (2802)	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う。 日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見。世界の食文化に合わせた調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築。ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追っています。
信越化学 (4063)	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性 収益に対しての執着心が強く、強いポジションを築いています。塩化ビニルなどの汎用品と、半導体ウエアなどの先端テクノロジー、双方で高いシェアを獲得しています。
ダイキン (6367)	世界一、快適な空気をつくる 世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメンテナンスを絡めた総合力が抜群です。
クボタ (6326)	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与 長期的に世界の食糧需要が増加するなか、世界の競合企業に比べて、水田用、中小型の農機具で高い競争力を持っています。今後は、特にアジアでの成長が期待されます。

コモンズ30ファンドのリスクおよび手数料などについて	
リスク	当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。
購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.2075%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.105%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。
設定日等	当ファンドの設定日は2009年1月19日、決算日は毎年1月18日です。

\* リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## セミナー・オープンオフィス情報

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さま、一緒に成長していこうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが気軽にオフィスへお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただき、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

NISA（少額投資非課税制度）セミナー ～NISAを活用しよう～	
日時/場所	9月7日(土)13時-15時 @コモンズ投信オフィス 定員:10名/会費:無料
教育資金作りセミナー ～こどもトラストとNISAを活用しよう～	
日時/場所	9月14日(土)13時-15時 @コモンズ投信オフィス 定員:10名/会費:無料
「コモンズくつろぎBAR」：一緒に楽しく飲みながら交流しましょう。	
日時/場所	9月18日(水)18時-20時 *今回は、こどもたちの「夏休み絵画コンクール」の展示会も行います。 @コモンズ投信オフィス 定員:10名/会費:500円（コモンズ投信で口座をお持ちのお客様は無料）
第5回コモンズ社会起業家フォーラム	
日時/場所	10月5日(土)14時30分-17時 @千代田区立日比谷図書文化館 定員:200名/会費:1,000円（コモンズ投信で口座をお持ちのお客様は無料） ※17時-18時30分で懇親会も開催いたします(定員:50人/会費:3,000円)

上記セミナーのお申し込み・詳細はこちらからご確認ください。

⇒<http://www.common30.jp/seminar/schedule>

コモンズ投信社長：伊井哲朗 著  
『「普通の人」が「日本株」で年7%の  
リターンを得るただひとつの方法』

\* 講談社刊：1,300円・全国主要書店で好評発売中\*

お問い合わせ先

コールセンター

電話：03-3221-8730（平日9時～17時）

メール：commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第2061号

加入協会 一般社団法人投資信託協会